

# 学校2020レガシー

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
706	杉並区	下高井戸子供園		スポーツ指導者との交流	地域のスポーツ指導者から、年間を通して継続的に、体を動かす遊びを教わる機会を設定			○		
707	杉並区	高円寺北子供園		体作り	保育者と外部講師が年間を通して幼児の発達にあった運動遊びを計画し、毎月の「運動遊び・元気タイム」で実践した。幼児は運動遊びを楽しみ、多様な動きを経験した。			○		
708	杉並区	成田西子供園		体づくり運動	外部指導者を招き、様々な運動遊びを行い、体を動かす楽しさを感じながら、多様な動きを経験することができるようにする。			○		
709	杉並区	高井戸西子供園		体力向上	・幼児が運動することの楽しさに出会い、運動機能を高めるために、保育者と外部指導者が連携して、体力の向上を図った。			○		
710	杉並区	堀ノ内子供園		運動遊び	外部講師を招聘しながら、体全身を使って運動する楽しさを味わうと共に、健康でケガをしない体作りをめざす。			○		
711	杉並区	西荻北子供園		体づくり運動	発達に応じ、色々な体の動きを身に付けたり、ルールを守って遊ぶ楽しさを感じられるよう、毎月外部講師による体づくり運動遊びを実施			○		
712	杉並区	杉並第一小学校		なわとび名人になろう	短なわとびで耐久跳び等、複数のギネス記録をしている講師を招き、なわとびの指導を実施するとともに世界で活躍している経験やそれに向けた努力についての話を聞く機会を設定する。			○		○
713	杉並区	杉並第二小学校		ありがとうプロジェクト	パラリンピアンとの交流を通して学んだ利他的精神を活かし、地域社会と連携した清掃活動や学校中を花いっぱいにする取組を実施し、来校される方々に喜びを与えていく。	○		○	○	
714	杉並区	杉並第三小学校		一輪車の取り組み	・一輪車の技能向上をめざし「一輪車検定」を全校で取り組んでいる。・4年生児童が一輪車協会の方々から指導を受け、運動会の表現に生かしている。			○		
715	杉並区	杉並第六小学校		ポッチャ体験学習	障害のある方たちが公平に行えるルール、障害の差に応じたハンディキャップなどを学習し、実際にポッチャを体験。		○	○		
716	杉並区	杉並第七小学校		「みんなつながるやさしい町阿佐ヶ谷」(4年・総合的な学習の時間)	多様な体験活動や交流活動を通して、障害者や高齢者、日本で暮らす外国人の人などへの理解を深める。学びを振り返り、みんながつながるやさしいまちづくりへの想いを託して、阿佐ヶ谷七夕まつりに出品する張りぼてを作成する。	○	○			
717	杉並区	杉並第九小学校		体力向上プロジェクト	運動の日常化を目指し、体を動かすことが好きな児童を育てる。			○		
718	杉並区	杉並第十小学校		パラリンピック選手がやってくる～見えない世界を見てみよう～	ブラインドサッカーの選手で、パラリンピック2021東京大会にも出場された寺西選手をお招きして、障害について、パラリンピックについての講演をいただき、ブラインドサッカーの体験を実施。		○	○		
719	杉並区	西田小学校		西田英語村	地域のボランティアの方やネイティブスピーカーの方に協力していただき、TGGのような体験活動を学校で行う。					○
720	杉並区	東田小学校		長なわチャレンジ・ギネス	体力向上を目指し週に1回朝の時間に全校で長なわを行う。(4～12月)学期に一度、計測する大会を行う。			○		

# 学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等					
						ボ	障	ス	日	国	
721	杉並区	馬橋小学校		特別支援学級の児童との交流	異学年交流や学校行事において、通常学級となかよし学級の児童が共に活動する機会を設けた。学年によっては、体育の学習と一緒に行うことができた。		○	○			
722	杉並区	桃井第一小学校		からだ力の向上	オリンピックを通して、スポーツをすることや運動することの良さについて考え、運動時間の確保と運動の日常化を図っていく。			○			
723	杉並区	桃井第二小学校		ポッチャ	オープンスペースにポッチャエリアを設けて、高学年中心に実施		○				
724	杉並区	桃井第三小学校		パラスポーツ交流会	パラスポーツを通して、通常級と特別支援学級との交流活動を実施。		○	○			
725	杉並区	桃井第四小学校		道徳やパラリンピック教育を通しての障害者理解	道徳の授業やパラリンピックについて学習する時間の実施		○				
726	杉並区	桃井第五小学校		校内長縄記録会	全校一体となって子供たちの体力向上を図るイベントを実施			○			
727	杉並区	四宮小学校		「四宮体操」の継続的な実施	コーディネーショントレーニングを取り入れた「四宮体操」を継続して取り組む。			○			
728	杉並区	荻窪小学校		言葉のチカラ	書道家を招き、全学年、年に1回、書にかかわって日本に古来から伝わる伝統や文化の話を聞きながら、作品作りを行う。				○		
729	杉並区	井荻小学校		川の学習	本校の敷地を流れる善福寺川を学習材として、環境教育を実施。感染症対策を徹底して、善福寺川周辺の清掃活動を複数回実施。また、環境を守るための看板を作成・掲示する等、自ら考え行動に移すことができた。	○					
730	杉並区	沓掛小学校		ふれあいフライデー	地域の方に教わりながら、昔遊びや琴の演奏などの活動を行う。	○				○	
731	杉並区	高井戸小学校		車椅子バスケット体験	車椅子バスケットなど、パラリンピック教育における障害者理解教育を実施		○				
732	杉並区	高井戸第二小学校		共生社会の実現に向けて	校内の特別支援学級と授業や休み時間の遊びなどで日常的に交流し、共に過ごす中で相互の理解を図る。		○				
733	杉並区	高井戸第三小学校		パラスポーツ交流	パラリンピック種目である車椅子ソフトボール選手の方々をお招きして選手の方々と触れ合ったり競技用車椅子や車椅子ソフトボールの知識や理解を深め、お互いを尊重し合う交流を実施		○	○			
734	杉並区	高井戸第四小学校		共生社会教育	1・3・5年生が言語通級教室「ことばの教室」について知り、言語に関する障害の理解を含め、個性について考える学習を実施。また5年生は、特別支援学校の先生をゲストティーチャーにお招きし、聴覚障害について学んだ。		○				
735	杉並区	松庵小学校		ポッチャ体験	ポッチャセットを購入し、使い方を書いたシートとともに体育館に設置。教員内で研修を実施した。児童は、休み時間などでポッチャを体験した。		○	○			

ボ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

# 学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等					
						ボ	障	ス	日	国	
736	杉並区	浜田山小学校		緑のカーテン	緑のカーテンづくりと効果の検証実験を通して、これからの地球環境とエネルギー利用の在り方について考える						○
737	杉並区	富士見丘小学校		障害者体験	第4学年は、総合的な学習の時間に、高齢者や障害者の体験を行い、障害者に対する理解を深めた。	○	○				
738	杉並区	大宮小学校		外国語（活動）	外国語を用いて、いろいろな人とあいさつをし、全校で外国語に親しむ活動を定期的に実施						○
739	杉並区	堀之内小学校		ポッチャにトライ！	ポッチャ体験を通して、誰もが楽しむことができるという魅力や障害のある方々への理解を深める。		○	○			
740	杉並区	和田小学校		車いすバスケット体験授業	3年生以上の学年で実施車いすに乗って操作することを体験した。また、選手の方から普段の生活について聞くなど質疑応答を行った。		○	○			
741	杉並区	方南小学校		むさし野の森プロジェクト	学校敷地内の自然林「むさし野の森」を活用した学習に取り組んだ。	○			○		
742	杉並区	済美小学校		ポッチャ大会	校内ポッチャ大会を通して、様々な学年の児童が交流できるよう定期的に実施		○	○			
743	杉並区	八成一小学校		日本文化体験	1年：昔遊び体験、2年：絵手紙づくり、3年：和太鼓体験、豆腐づくり、4年：手描き友禅体験、5年：もちつき体験、6年：和菓子作り体験。発達段階に応じた体験学習を各教科・総合的な学習の時間との関連で実施					○	○
744	杉並区	三谷小学校		ラグビー教室	地域のワセダクラブと連携して、専門家によるラグビーの授業を実施			○			
745	杉並区	松ノ木小学校		バラスポーツから見えるもの	ポッチャ、ゴールボール等のバラスポーツを体験し、各教科におけるオリバラ教育や障害者理解の学習につなげる。		○	○			
746	杉並区	高井戸東小学校		伝統文化体験	琴、落語等日本の伝統・文化体験の充実として、地域人材・環境を活用して、大切にしようとする意識を高める。体験活動や発表をとおして、地域や自国の文化に誇りをもてる児童を育成する。これらの活動を継続・充実させることを学校2020レガシーの構築と考えている。					○	
747	杉並区	久我山小学校		バラスポーツ体験	車いすバスケットボール選手が来園し、車いす体験や選手との交流活動を実施						
748	杉並区	天沼小学校		伝統・文化理解教育	茶道体験（6年）、百人一首（全学年）、折り紙教室（1・2年）、お琴教室（3・4年）、華道体験（4年）、和太鼓（5・6年）					○	
749	杉並区	永福小学校		バラスポーツ交流会交流会	昨年度から交流を続けている車いすラグビーの元日本代表選手との交流を中心に、車いすラグビーを体験する活動を通して障害者理解を深める。		○				○
750	杉並区	新泉和泉小学校		多様性（Diversity）を身につける異文化・異言語学習の実践	外国との交流授業やALTとの授業を通して、多文化共生を図る活動の実施		○				○

ボ・・・ ボランティアマインド  
 障・・・ 障害者理解  
 ス・・・ スポーツ志向  
 日・・・ 日本人としての自覚と誇り  
 国・・・ 豊かな国際感覚

# 学校2020レガシー

区市町村立学校

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ポ	障	ス	日	国
751	杉並区	高円寺小学校		ボランティアマインド	阿波おどりや地域行事等に見童・生徒がボランティアとして参加	○				
752	杉並区	高南中学校		パラスポーツ交流授業	パラリンピック選手による講演会と車いすバスケットボールの体験を実施		○	○		
753	杉並区	杉森中学校		めざせコスモポリタン	英語による国際理解教育で、国際的に通用する人材を育成する。また、日本の伝統文化「能、狂言」「歌舞伎」「落語」「和楽器（箏）」を学び、理解を深め、日本文化の素晴らしさを世界に発信していく。				○	○
754	杉並区	阿佐ヶ谷中学校		花笠音頭	特別支援学級の生徒が花笠音頭の踊り方を、通常学級の生徒に教え、体育大会で、特別支援学級の生徒が和太鼓を演奏し、全校生徒で踊る。		○		○	
755	杉並区	東田中学校		障がい者理解	目隠しをして障がいがあることの体験、障がい者のガイドヘルパーを体験するなどして、障がい者を理解する活動を実施		○	○		
756	杉並区	松浜中学校		いのちの授業	東京パラリンピックに視覚障害柔道日本代表として出場した選手及びコーチに本校にいらしていただき、昨年度に引き続き講演会を開催。障害者理解を深めるとともに、スポーツの魅力を知るきっかけとする。		○	○		
757	杉並区	天沼中学校		防災学習会	防災士を講師に、自助、共助、公助について学び、縦割り班活動のHUG訓練や救急救命訓練を実施、日ごろの備えやボランティア活動への意識を高める。	○				
758	杉並区	東原中学校		社会貢献活動	クリーン作戦・落ち葉掃き（地域の清掃活動）など、社会貢献活動を通じた豊かな人間性の育成	○				
759	杉並区	中瀬中学校		スペシャルオリンピクスを軸とした障害者理解	スペシャルオリンピクスを元代表選手のご家族による講演会の実施。	○	○	○		
760	杉並区	井荻中学校		子ども実行委員会	近隣の小学生の希望者を対象に、部活動の体験（小4～6年生）及び昔あそび体験（小1～3年生）を実施し、運営を生徒ボランティアに任せる。	○				
761	杉並区	井草中学校		パラスポーツ交流会	パラスポーツ（ボッチャ）を通して、校内の通常学級と特別支援学級の生徒間で交流活動を実施		○	○		
762	杉並区	荻窪中学校		国際交流会	外国人留学生を講師に招き、多様な文化を学ぶ交流活動を実施する。				○	○
763	杉並区	神明中学校		校内における持久走	基礎体力、持久力の強化、精神的な粘り強さ取得を目指し、持久走を通じて12月いっぱい実施した。			○		
764	杉並区	宮前中学校		特別支援学級との交流	体育大会や合唱祭で通常学級と特別支援学級が合同で行事に取り組みむことを通じて、障害者理解を深める。	○	○	○		
765	杉並区	富士見丘中学校		地域の高齢者施設でのボランティア活動	手紙作成等による高齢者とのコミュニケーション活動・美化活動など	○				

ポ・・・ボランティアマインド  
 障・・・障害者理解  
 ス・・・スポーツ志向  
 日・・・日本人としての自覚と誇り  
 国・・・豊かな国際感覚

番号	地区名	学校名	課程等	取組名	内容	身に付く資質等				
						ボ	障	ス	日	国
766	杉並区	高井戸中学校		スポーツ講演会	スポーツ界でいろいろと活躍されている方々を招いて話を聞く会を実施する			○		○
767	杉並区	向陽中学校		SDGsの取り組み	平和でよりよい世界の構築に貢献するという視点から、SDGsの目標達成に近づくために平和教育、海洋教育、伝統文化、障害者理解の学習を進める	○	○		○	○
768	杉並区	松ノ木中学校		ボランティアマインド	オリンピック・パラピックの競技を知るとともに、生涯スポーツに親しむ心を育てる。また、障害のある人への理解を深め、ボランティア精神を育むとともに、地域貢献活動を推進する。	○	○	○		
769	杉並区	大宮中学校		障害者理解	視覚、聴覚、肢体など様々な障害を持ちながらも前向きに活動されている方の話を聞き、コミュニケーション方法などを継続して学習する。		○			
770	杉並区	泉南中学校		日本の伝統文化の体験	和菓子職人を講師としてお招きして、日本の伝統文化である和菓子を通して、日本のわびさびを学んだ。				○	
771	杉並区	和田中学校		和田中学校オリンピック・パラリンピックの日	パラリンピックの歴史を学び、ボッチャやガイドランナー体験を実施。視覚障害のある方との交流活動を通して、合理的配慮の在り方を学ぶ。		○	○		
772	杉並区	西宮中学校		地域ボランティア活動	生徒が、地域行事や地域清掃などの企画立案や運営に主体的に取り組んだり、地域におけるボランティア活動に参加したりすることを通して、地域の一員としての自覚をもち、貢献しようとする態度を養う。	○				
773	杉並区	和泉中学校		障害者理解教育バラスポーツ体験バラスポーツ交流会	多様性を認め合い、互いに個性を認め合い尊重し合える学校風土を創り上げていく。バラスポーツ（ボッチャ）を通して、通常学級と特別支援学級が一緒に競技をしたり、他校の特別支援学級との交流を深めたりする。		○	○		
774	杉並区	高円寺中学校		阿波おどり	運動会では、全校で阿波おどりに取り組みます。高円寺地域で翌に実施予定の「東京高円寺阿波おどり」においては、美化活動等のボランティア活動に取り組みます。	○		○	○	
775	杉並区	済美養護学校（小学部）		日常的な運動機会の充実	体育や自立活動の授業では、実態に応じた多様なグルーピングや課題設定を行い、児童が自ら運動に取り組み達成感がもてる学習を実践した				○	
776	杉並区	済美養護学校（中学部）		日常的な運動機会の充実	体育や自立活動の授業では、実態に応じた多様なグルーピングや課題設定を行い、児童が自ら運動に取り組み達成感がもてる学習を実践した				○	

ボ・・・ボランティアマインド  
 障・・・障害者理解  
 ス・・・スポーツ志向  
 日・・・日本人としての自覚と誇り  
 国・・・豊かな国際感覚